

中山間地域における持続可能な農業の展開

現状と課題

中山間地域は真っ先に人口減少・高齢社会に突入

中山間地域の負のスパイラル

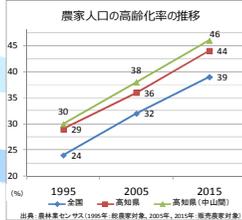
担い手の減少



20年間で半數に減少！

高齢化の進行

農家の約半數が高齢者！



産地の縮小

競争力の低下

このままでは、中山間地域が衰退

負のスパイラルを克服するには

中山間地域の特性を活かした農業の競争力を高め、支える仕組みづくりが必要

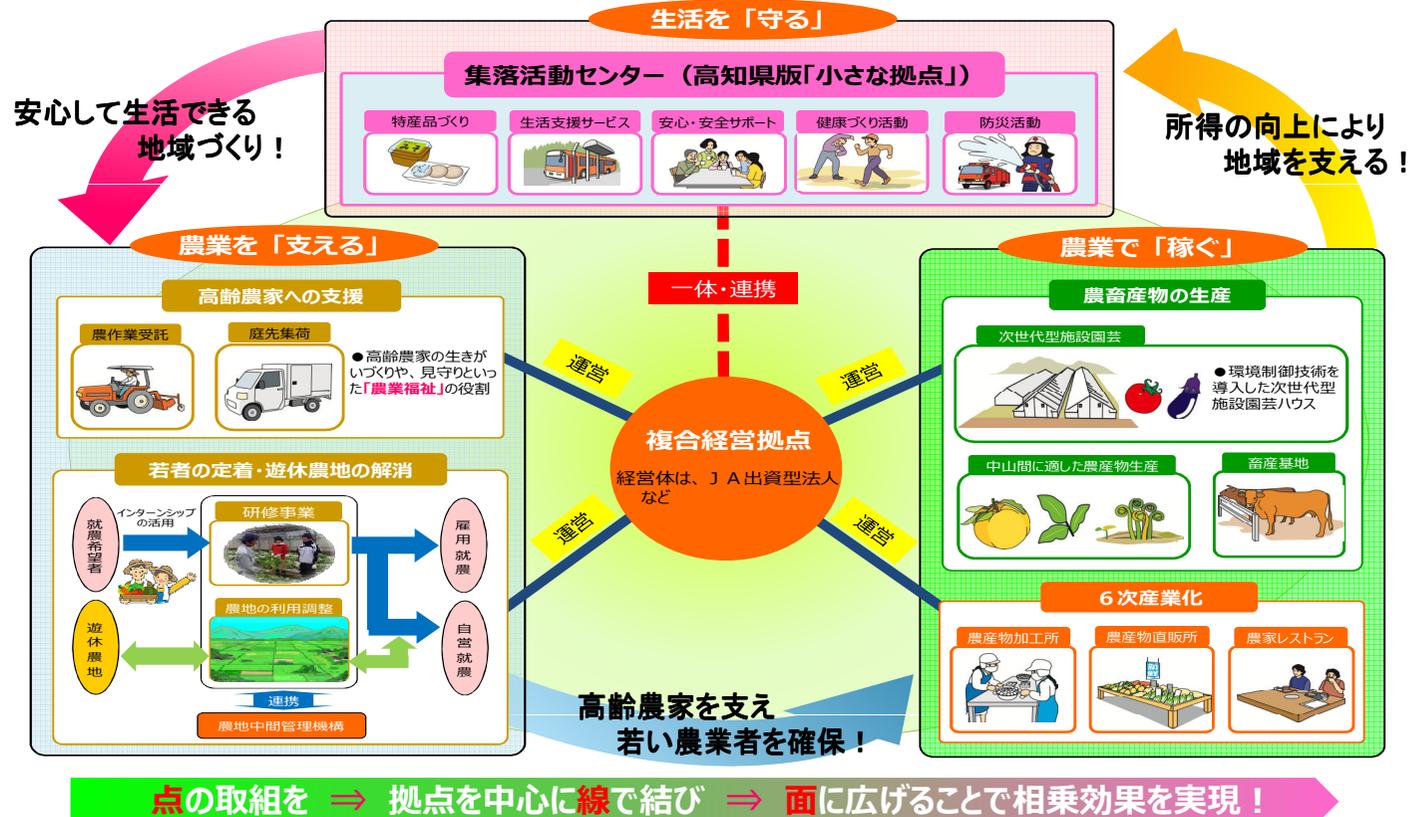
負のスパイラルから脱却し、持続可能な農業の転換へ！

中山間地域の農業を支える仕組みの構築

全国的な横展開へ！

中山間農業複合経営拠点の概要

- ◆ 地域農業の核となる法人経営体が「支える取組」と「稼ぐ取組」を複合経営することで、地域農業を支え、競争力を高める仕組み。
- ・ 経営主体：中山間地域の核となる法人経営体（JA出資型法人、市町村農業公社、集落活動センター等）
- ・ 経営エリア：旧市町村単位以上



中山間地域所得向上支援事業の素晴らしい点

- ・ 中山間地域に特化した総合的な支援策としては初めて
- ・ 旧市町村単位等のエリアをワンストップで支援
- ・ 生産から加工・流通・販売までをソフト・ハードの両面から支援

「中山間地域所得向上支援事業」による支援

「複合経営拠点」を地域に整備するためには、大変有効な事業

中山間地域の持続可能な農業の展開を実現するためには、本事業は必要不可欠

【提言】平成28年度補正事業の「中山間地域所得向上支援事業」の恒久化と、十分な予算の確保